



東京大会 (一次案内)

1. 大会主題

「輪（つながる） ～ 新しい時代へつながり、結び付ける ～ 」

2. 大会趣旨

前回の東京大会から10年が経ちました。前回大会のテーマは「輪（つながる）」でした。保護者や在籍校、関係諸機関との連携、難聴・言語障害教育に関わる教員同士の連携としての「横の輪（つながる）」と、また、子供たちの幼児期から大人に至るまでの連続した成長を支えるための各教育機関との適切な連携としての「縦の輪（つながる）」が重要であると提言しました。その後、令和4年度に東京都公立学校難聴・言語障害教育研究協議会（都難言協）は60周年を迎えました。教師自ら学び合う研修・研究組織作りを進める中で、「輪（つながる）」を大事にした実践を積み重ねてきました。

一方、「特殊教育」から「特別支援教育」への転換から20年近くが経過しました。特別支援教育は制度面や教育面での充実が図られる中で、子供たちが抱える困難さも、きこえやことばの課題だけでなく発達障害や情緒障害など多岐にわたり、それらが複雑に絡まり合い、その多様なニーズに応えるため、指導や支援はより一層の困難さを増している現状もあります。また、教育界全体を見渡すと、共生社会の実現やSDGs（持続可能な開発目標）達成の一環として、人々の多様性を受け入れる社会の実現といった時代のニーズに応えるための教育の在り様や、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指しICTの活用など新しい教育活動の在り方が模索され広がってきています。

本大会では、令和2年度からのコロナ禍により、制限された環境で継続しにくい教育活動を乗り越え、先行きが不透明で将来の予測が困難な時代を生きる子供たちの難聴・言語障害教育の在り方について話し合うため、再び「輪（つながる）」をテーマに掲げ、この教育に携わる仲間が共に集い学ぶ場を提供したいと考えます。

これからの時代のきこえとことばの教室の果たすべき役割を考えると、一人一人の子供の理解やその子供の良さを伸ばし、育ちを支えていく指導や支援の充実、保護者や在籍校、地域とのつながり、関連機関との連携などつながる力が、より一層求められています。さらには、多様性や共生社会という新しい時代へのつながりや、ICTの活用など新しい教育方法へのつながりも重要です。

子供たちの限りない成長のため、今私たちが果たすべき役割や、今後担うべき役割について考えを深めることにより、難聴・言語障害教育の新たな一步を踏み出すべく、こうしたつながりをさらに結び付けていくような機会にしたいと思えます。

3. 大会期日

令和7年 7月28日（月）・29日（火）・30日（水）

4. 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター

5. 主催

全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会／東京都公立学校難聴・言語障害教育研究協議会

6. 参加費

5,000円

7. 日程

						13:30	14:00	14:30		16:30							
7/28 (月)	/					受付	ブロック 代表者会議	全国理事会									
							基礎講座（2本） a) 構音 b) 吃音										
						8:30	9:00	9:30	10:00	11:30	13:00	14:20	14:30	15:50	16:00	16:20	16:30
7/29 (火)	受付	開会 行事	記念講演 (90分)	昼食	パネルディスカッション ～当事者の声を聞く～ ・当事者・研究者・担当者			全難言協 総会	事務 連絡								
					①吃音 (80分)	②難聴 (80分)											
						8:30	8:45	9:15	9:30	11:30	13:00	15:00	15:45	16:30			
7/30 (水)	分科会 打ち合わせ	受付	分科会①	昼食	分科会②	講義											

8. 基礎講座（経験年数3年以内の方を対象とする研修会）

参加費 1,000円（大会参加者は別途徴収）

- a) 構音 講師：山下 夕香里先生（元帝京平成大学）
- b) 吃音 講師：坂田 善政先生（国立障害者リハビリテーションセンター学院）

9. 記念講演

大西 孝志先生（東北福祉大学）

10. パネルディスカッション（当事者の声を聞く）

- a) 吃音 コーディネーター：牧野 泰美先生（国立特別支援教育総合研究所）
- b) 難聴 コーディネーター：山本 晃先生（国立特別支援教育総合研究所）

11. 分科会

難聴・構音・吃音・言語発達・読み書き・ICT・連携の7分科会。

大会実行委員長 河野 芳浩（烏山学舎 世田谷区立烏山北小学校 校長）

副委員長 阿部 厚仁（烏山学舎 世田谷区立烏山北小学校 きこえとことばの教室担当）

【連絡先】 〒157-0061 世田谷区北烏山6-3-1

TEL 03-3309-3420（教室直通）

FAX 03-3300-0453（教室直通）

E-mail senf53@setagaya.ed.jp